



すくすく



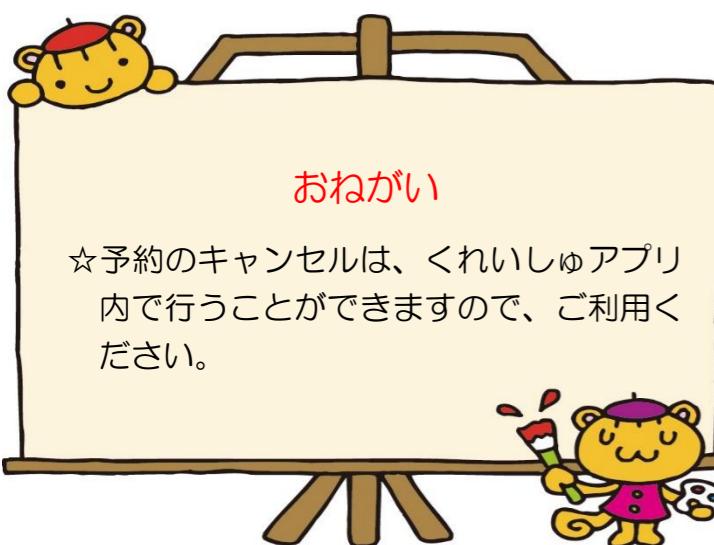
No.114
令和7年 10月

暑さもひと段落し、空の高さを感じるようになりました。季節の変わり目で、朝夕冷え込む日もあると思います。これから季節は空気が乾燥し、ウイルスに感染しやすくなります。体調を崩さないよう手洗い・うがいをこまめにし、衣類の調整や、栄養豊富な旬の食べ物を食べて免疫力を高め、病気に負けない身体を作ていきましょう。



かぜ予防 6 か条

- ① うがい、手洗い
- ② 汗をかいたらすぐ着替え
- ③ バランスのよい食事
- ④ 部屋の換気と加湿
- ⑤ 規則正しい生活リズム
- ⑥ 人混みを避ける



~すくすくハウスの一コマ~

初めて利用したSちゃん。最初は、周りの友だちが遊んでいた様子を眺めていましたが、慣れてくると着せ替え人形の玩具で遊び始めました。そこへ、何度か利用したことのあるお友だちが「こうやって着せてあげるとかわいいよ」と話しかけてくれたのをきっかけに、他の玩具でも一緒に遊び、仲良しになりました！ほのぼのとした雰囲気で、心が温まりました😊



感染症情報

先月末に気温がさがって急に秋らしくなりました。気温の変化に体が順応できず風邪をひいたり久しぶりに喘息発作をおこしたお子さんが多いです。感染症はRSウイルス、ヘルパンギーナ、新型コロナウイルス、一部の中学校でインフルエンザなどですが、小規模の流行です。

当院のインフルエンザワクチン接種は10月1日から始まっています。経鼻フルミストワクチンは数に限りがありますので早めのご予約をお願いします。

[インフルエンザワクチン予約](#)

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症 先月は58名。いくつかの保育園で小流行がありましたが、ピークは過ぎたように思います。次の流行は冬になりそうかな。

RSウイルス感染症 先月は23名。今月も多そうです。症状は咳や鼻水、鼻閉など、かぜの症状で始まりますが、しだいに咳がひどくなりゼイゼイと苦しそうな息になってきます。途中で肺炎や中耳炎になることもあります、特に6ヶ月未満の赤ちゃんに感染すると重症化しやすいです。

溶連菌感染症 先月は12名。溶連菌という細菌がのどに感染して、のどの痛み、熱、体や手足の発疹などが出来ます。舌はイチゴのようになります。嘔吐などの胃腸炎症状のこともあります。1歳未満の子に感染するのはまれで、5~15歳の子どもが感染しやすいです。

伝染性紅斑 先月は31名。ほっぺがりんごの様に赤くなるので「りんご病」とも呼ばれています。太ももや腕には赤い斑点やまだら模様ができます。頬がほてったり少しかゆくなることもあります。妊婦さんにうつさないよう要注意です。

ヘルパンギーナ 先月は11名。ヘルパンギーナは夏かぜの代表です。喉が痛く高熱が多いですが2~3日で熱はさがります。コクサッキーA群・B群ウイルス、エコーウィルス、エンテロウイルスなどが病原ウイルスです。

アデノウイルス感染症 先月は1名。こちらも夏かぜの代表です。

手足口病 先月は4名。春江方面で小流行があつたみたいです。

胃腸炎 先月は38名。いくつかの保育園で小流行があります。

マイコプラズマ感染症 先月は3名。

百日咳 先月は4名。流行のピークは過ぎたようですが咳が長引くときは疑う必要がまだあります。

水痘 先月は1名。ワクチン接種済で軽症でした。

おたふくかぜ 先月は発生なし。

麻しん・風しん 全国的に麻しん発生が報道されています。坂井市でも9月に1例報告がありましたが70才代の男性でした。今のところ二次感染の報告はありません。麻しんに対する免疫がなさそうな方は予防接種をお勧めしますが、在庫が乏しく事前に連絡いただいてから来院するようお願い致します。

つちだ小児科「アイチケット」のサイトは「丸岡町近郊の子どもの感染症」をお届けしています。感染症情報に加えて、感染予防対策についても書いているので一度覗いてみて下さい。

